

ブランド戦略

グランドセイコーのブランド強化戦略

セイコーウォッチ(株)
代表取締役社長 兼COO 兼CMO
高橋 修司



グランドセイコーは、1960年に時計技術の粋を集めて「世界に挑戦する最高級の時計をつくる」という志のもと誕生しました。昨年は誕生60周年を迎え、様々なマーケティング活動を強化し、真のラグジュアリーブランドを目指した新たなスタートを切る重要な年となりました。

薄型化・長持続化を高い次元で実現した、グランドセイコーの次世代を担う革新的な最新鋭ムーブメント「メカニカルハイビート36000 80 Hours」と「スプライトリングドライブ5Days」を発売し、世界中の時計ジャーナリストや愛好家の皆様から大きな反響をいただきました。

また、米国に続き2社目となるグランドセイコー専門販売会社「グランドセイコーヨーロッパ」を設立。そして、高級ブランドの聖地であるパリのヴァンドーム広場と、中国の文化・ファッション・流行の発信地である上海に、グランドセイコーブティックをオープンしました。更に機械式時計製造の新施設「グランドセイコースタジオ 聖石」を開業し、グランドセイコーが掲げる「THE NATURE OF TIME」の精神を具現化する「匠の技」「日本の美意識」「先進技術」を世界に発信するブランドの聖地が誕生しました。

プロスペックスは、昨年、国産初のダイバズウォッチを発売してから55周年を迎えました。半世紀以上に渡って弛まぬ進化を続け、世界中のプロフェッショナルダイバーや冒険家から高い評価と信頼を獲得してきました。「継承と進化」をテーマに開発された記念限定モデルには世界最高レベルの耐食性を備えた「エバープリリアントスチール」を世界で初めて腕時計に採用するなど、商品開発においても常に挑戦と進化を続けるブランドの姿勢に高い評価をいただきました。

ニューノーマル時代に移行し、コミュニケーション戦略のあり方も急速に変化しています。いまや腕時計は、時刻を知るアイテムから人々の嗜好によって選択される存在になり、商品や価格、機能のみを伝えるコミュニケーションでは不十分になりました。ブランドの歴史、開発者や匠の「ものづくり」に対する情熱など、ブランドの背景やストーリーを発信することで、お客さまに共感していただくことが大きなテーマとなっています。今後はデジタルを活用したマーケティング活動を更に加速させ、新たな取り組みに挑戦してまいります。

お客様への価値づくりを

シチズン時計(株)
常務取締役
竹内 則夫



2020年は大規模で急速な変化が進んだ年となりました。衣食住といった生活様式が変化した。お客様の心理や行動にも大きな変化を促しました。当社もまたこの変化を乗り越え、お客様へ高い満足感を得ていただく価値づくりを行っていかなくてはならないと考えております。

昨年25周年を迎えた「THE CITIZEN」は、時代の最先端の技術を取り入れながら、腕時計の本質を追求するという思いをもとに、常に変わらない存在を守り抜いてきました。2019年に発売した「THE CITIZEN Caliber 0100」に代表されるように、より満足度の高い時をお客様に体験いただけるよう、技術に裏打ちされた美しい時計づくりを追求し続けております。今後もお客様への人生に寄り添い、共に歩み続ける腕時計として、さらに進化を重ねてまいります。

ユーザー一人ひとりに向き合うマーケティングへ

カシオ計算機(株)
代表取締役社長
榎尾 和宏



ユーザー一人ひとりに向き合うマーケティングへ。ユーザーの接点を増やし、ファンの方とより深くつながる関係を構築してまいります。カスタマーの店舗での試着サービスなど、長く購入を続けていただけるよう、商品やサービスの提供に力を注ぎます。

普及が進むスマートウォッチ市場においては、ユーザー起点で新領域の開拓に取り組んでいます。ユーザーの高い関心を持つ方に向けた、ハートレートモニターとGPS機能を搭載したワークアウトに役立つ「G-SHOCK」を発売いたしました。スマートウォッチは日本の技術を活かせる市場で、日本のメーカーが力を合わせて、日本市場はもう一つの市場をリードしていかねばなりません。

この変化に対応すべく、当社は、商品やサービスを「G-SHOCK」から製品中心の「プロダクトアウト」からユーザー中心の「マーケットイン」へ転換する改革を進めてまいります。DXを用いてユーザーの行動や購買や使用時の声をデータ化し、商品企画、開発、生産、営業、アフターサービス、すべてをユーザー中心に組み直すことで、ユーザーが使い勝手の良い製品をタイムリーに入手できるように、ユーザー一人ひとりに向き合い、深く長い関係を築いていきたいと思っております。

昨年はコロナ禍の拡大により、世界全体が未曾有の事態に突入しました。感染された関係者の方に、心よりお見舞いを申し上げます。ワクチンが一刻も早く行き渡り、皆様の安全が確保されることを願っております。

2021年の時計事業は大きな変革の一年としたい

エプソン販売(株)
代表取締役社長
鈴木 文徳



2020年はコロナ禍により世界的に非常に困難な状況に直面した二年と、帰りました。ソニーやAppleやAmazonの確保や、帰国や旅行など様々な活動が自粛を余儀なくされるなど、これまでにならぬ異変が起る年となりました。一方でワクチン接種も始まり、コロナ禍克服の道筋も見えつつあります。もうしばらくは忍耐の時が続きますが、力を合わせてこの困難な時を乗り越えて参ります。

またコロナ禍は同時に時代が変化しました。スピードを大きく加速させました。デジタル化の流れは大きく加速し、環境意識の高まり、持続可能な社会実現に向けた課題解決意識が急速に高まってきています。エプソンのDNAでもある「省小精」の技術は、これら新しい社会作りや大きく貢献が出来るものです。社会環境の変化を的確に捉えた活動を加速して参ります。引き続きのご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

時計事業領域におきましても2021年は大きな変革の一年としたいと考えております。発売4年目となります。「TRINET」は「Swing Generator」機能を搭載した新ムーブメントで大変なご好評を頂いており、これを更に発展させて参ります。また「ORIENT STAR」ブランドは多くのお客様やお取引先様にささげられ、おかげさまで70周年を迎えることができました。国産ムーブメントの信頼性とデザイン性で、多くのファンに愛されているブランドです。一年を通して多数の新モデルをご提案して参りますので是非ともご期待ください。

エプソンは「お客様を大切に、地球を友に、社会と共に発展する、無くてはならない会社」という経営理念に基づいて、より良い社会の実現に向けて積極的に活動して参ります。

新しいリズムへ

リズム(株)
代表取締役社長
平田 博美



昨年はコロナウイルス感染症の影響で世界中が大きな打撃を受けました。その中でも我々が経済活動を継続できたのは医療従事者の皆様のご苦勞があったことだと感謝しております。

そのような中、当社は昨年創立70周年という節目を迎えることができました。長きに渡る歴史を支えていたごお客様、お取引先の皆様にご心より感謝申し上げます。70周年記念として至高の工芸品とクロックのコラボを行い、世界の工芸品史上で高い評価を得ている切子を用いた「薩摩切子時計」、有田焼の名窯で300年の伝統を誇る香蘭社の磁器枠を用いた「雲散らし/瑠璃富士絵」をそれぞれ発売いたしました。

合併した効果を最大限に引き出すべく従業員一丸となって課題に取り組み、新しいリズムとしての礎を築いてまいります。このコロナ禍を皆で克服し、新しい年が皆様にとって株式会社としてひとつになり新たなスタートをきりました。3社の強み

を生かし新しいリズムをつくりあげてまいります。合併に伴い改編された精密部品事業においては産業向けに多くの部品を提供させていただいており、脱ガソリン車、電動車普及に向けてビジネスチャンスがさらに拡大する中、合併のシナジー効果を活かすことにより新たな部品の開発と投資を含め、さらに事業を拡大させていく所存です。時計を含む生活用品事業においては、クロックの技術を活用し快適な生活を送るためのツールを開発してまいります。今年独自「二重反転」モバイルファンの新機、益々高まる防災意識にこたえる製品として防災クロックの発売なども計画しております。

新たな年、新たなチャレンジへ

セイコークロック(株)
代表取締役社長
萩原 健二



すでにご案内の通り、当社は4月1日にセイコーホールディングスグループ内において設備時計やスポーツ時計・表示装置等を主に扱う「セイコータイムシステム株式会社」と事業統合を行い、「セイコータイムクリエーション株式会社」として新たなスタートを切ることとなります。ウエアラブル以外のあらゆる空間・領域における「時」に関する全ての事業を担う会社として、新たな価値創造を追求して参ります。引き続き皆さまの変わらぬご厚情を賜り度、何卒宜しくお願い致します。

昨年は新型コロナウイルスの翻弄され、生活や働き方そのものの見直し所謂新常态への対応を迫られる未曾有の一年となりました。各国の移動制限や日本政府による出入国制限でインバウンド需要は激減、緊急事態宣言が発令された4月、5月には都市部を中心に飲食店やデパート、量販店などの実店舗の閉鎖を余儀なくされ街中から人影が消えるなど、かつてない甚大な経済活動への影響を受けることとなり、大変厳しい一年となりました。

そのような状況下、当社は銀座・和光に設置された「大型からくり時計輪舞(ロンド)」をモチーフにした大型のからくり置時計「輪舞(ロンド)メゾン」を7月に発売。一方で新常態における果敢とやりやレテワーク勤務下での室内環境管理に適した温湿度表示付きクロックをネット流通中心に推奨販売するなど積極的なマーケティング活動を実施いたしました。今後は新常态におけるコロナ対応に相応しい新製品の開発を推進、皆様の生活に少しでもお役に立てる商品をお届けできるようクロック業界の発展と活性化、さらなる成長に繋がるサービスのご提供を心がけ、最大限の努力を重ねて参ります。



本物は手から生まれる
The artistry of
Japanese craftsmanship
PRESAGE

SEIKO
SINCE 1881